

ふれあいのまち



# 松原かわら版

世帯数	1,208 戸
人口	3,032 人
高齢化率	25.4%
(平成 30.12.1 現在)	

## 新年のごあいさつ

松原地区町会連合会長  
清水 茂男



あけましておめでとございます。町会の皆様におかれましては家族友人とともに新年を迎え楽しい時をお過ごしのことでしょう。昨年中は町会連合会の運営に多大なるご理解とともにご賛同ご協力賜り厚くお礼申し上げます。7

月に執り行われた第28回いづら祭では皆様の意見を取り入れ、長い間続けてきた鱒のつかみ取りと流しそうめんを中止いたしました。7月28日は台風12号の影響のため順延となり29日当日は台風一過で天気にも恵まれ各町会・専門部・中学生ボランティア・実行委員会、協賛いただいた方々そして町会の皆様の協力のもと楽しい祭りとなりました。9月17日は松原地区総合防災訓練を実施し、安否確認訓練と明善中学校避難所運営訓練を行いました。反省点も多く有りましたが、300人が参加し、防災の関心を高めるためにも継続していきたいと思っております。10月の市民体育大会ではソフトバレーボール・軟式野球が優勝、卓球が敗者復活優勝と好成績を収め、地区公民館にトロフィーを飾ることができました。10月21日の市長杯争奪球技大会でもソフトバレーボールが優勝し大活躍しました。選手と体育協会や

体育委員の努力の賜物と感動しております。11月3日の文化祭も数多くの出品・イベントと、文化広報委員会やボランティアの方々の協力により盛大な祭典となりました。12月には松原モールを再興しようとする住民有志が動き出しました。町会運営は町会員の理解と協力無くして成り立ちません。本年も皆様のご支援とご協力をお願いするとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

## しめ縄講座

お正月準備が各地で行われる中、12月8日の土曜日に、松原地区公民館でも小学生を中心に幅広い世代が参加し、しめ縄講座が行われた。中には親子連れの和やかな姿もあり、松原地区子ども会育成会の人達が藁や材料を準備してくださり、会場設営の協力も得て行われた。講師の方々に教えていただきながら「ごぼうじめ」「しゃもじ」「おやす」等、伝統的なしめ飾り等も興味

## 出来事

- 【11月20日】新そばを楽しむ会  
今年も有志の皆さんのおいしい手打ちそばと天ぷらをいただきました。
- 【11月30日】明善中学校音の花束コンサート  
松原地区出身のピアノニスト井垣さんが出演しました。
- 【12月2日】ニュースポーツ体験会・スポーツ吹矢体験会  
今年度から地区公民館に会場を移して開催し、大勢の皆さんが体力測定とスポーツ体験をしました。
- 【12月22日】松原モールでイルミネーション  
地区住民の有志(松原モールぷろじえくと)の皆さんの企画で、一晩だけキャンドルとイルミネーションで時計台を飾り、300人が楽しみました。

深く挑戦していた。

近年は玄関に華やかなリース等を飾り、お正月を迎える家もあるが、手作りのしめ飾りも又良いものだと再確認した。何処からか懐かしい羽根つきの音が聞こえて来る様な気がする。

(編集委員)



▼1月12日 まゆ玉づくり



▼1月12日 三九郎



# 各町会の 町内公民館事業

## 〈松原第1町会〉

第1町会では、11月18日にアルプス市場様の店内において「秋冬の寄せ植え講座」を行いました。アルプス市場の店長ご指導の下、冬々春にかけて楽しめる寒さに強くコストパフォーマンスの良い嬉しい寄せ植えを作る事が出来る講座です。講座は約1時間と短時間でしたが、参加された31名で和気あいあいと互いの作品を見ながら親睦を図る事ができました。この寄せ植え講座は第1町会で例年大好評の町会行事ですが、今回で最後となります。今後も地域の方に親しまれ、沢山の方々の交流の場となる町会行事を考えていきたいと思えます。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

## 〈松原第2町会〉

10月20日、松原出身パカシヨニストの金井麻理さんらによる打楽器アンサンブルコンサートが、松原地区公民館で行われました。



## 〈松原第3町会〉

「町会ふれあい健康教室」11月17日(土)に町内公民館活動として福祉ひろばと共催で行いました。福祉ひろばの職員さんのご指導で歌を歌って顔の筋肉をほぐした後、西山先生のご指導でしっかり全身の筋肉を刺激しました。私が特に楽しかったのはボールとリボンを使った新体操の動きです。良い汗を流した後には20名の参加者の皆さんと茶話会で交流しました。ご参加ご協力してくださった皆様に感謝です。

## 〈松原第4町会〉

12月9日「町会歌声喫茶」戦後から80年代に大ブームとなり、最近再び人気が復活した「歌声喫茶」がついに松原上陸。ソングリーダー兼ギターの川崎健史さん、キーボードの中野直江さんを中心に約30名の参加者全員で歌集やリクエスト曲を熱唱。途中、テイータイムを挟みながら一時間半、皆で歌を楽しんだ。



## 〈松原第5町会〉

第5町会では防災講座2018と題して講演を開催しました。

## 〈松原第6町会〉

第一回は12月23日に信州大学の大家教授による「地域の地形、活断層と地震防災」を座学と牛伏川周辺の現地見学で学びました。また、第二回として12月15日に気象予報士であり、今回の講座の企画を行った第5町会の宮沢さんによる「地域の気象と気象災害」を学びました。両講演共20名を超える参加者で、近年の異常気象、頻発する地震対策への関心の高さがうかがえました。



## 〈松原第7町会〉

町会お楽しみ懇親会「喫茶6ちゃん」を11月17日(土)に地区公民館で開催しました。20名程の参加があり充実した時間を過ごすことができました。ゲストには市内のライブハウスで活躍中の「マルケン&サタケン」(アマチュアバンド)を招待して演奏を聞きました。「沢田研二」キョロ」までの懐かしい名曲を楽しませていただきました。ただ町会員の皆さんにもう少し関心を持って参加いただければ、もっと盛り上がったのにと感じました。来年度もまた挑戦したいと思えます。

## 〈松原第7町会〉

私たちの町会には「元氣がいセブン」という60歳以上のメンバーで構成するグループがあり、月に1回のペースで活動しています。内容は、そば打ち会や食事会、マレットゴルフ、公園掃除など、会員の意見や希望を募りながら活動を継続しています。町会ではこのような高齢者の自主的な活動を支援すると共に、さまざまなサークルが町内に誕生し、自主的な活動が行われるように支援を進めていく予定です。



## コラム 北の旅人

星空が美しい季節になりました。皆さんは夜空の星を眺めることがありますか。昨年の夏は火星大接近などがありました。普段から星を見上げる方も多いかと思えます。

さて、人は死んだらどこへゆくのでしょうか。高校生の時、同級生を亡くした私が当時見つけた文章には、人は死んだら宇宙へ旅に出るとありました。どんなに遠く離れても、宇宙からは地球の姿が見える。だからいつも見守ってくれているのです。

3年半前、父は宇宙への旅に出発しました。惑星探査機ボイジャー2号の例だと、4年で土星を通過していますので、父は今、土星の手前辺りでしょうか。毎朝仏壇で、今日一日を無事に過ごせるようお願いし、昨日一日を無事に過ごせたことに御礼をすると共に、私は父の宇宙の果てへの旅の安全をお祈りしています。そして星空を見上げます。この空のどこからか、父が私を見ていてくれると信じて。

(編集委員)

## ★我が家の自慢★



松原第3町会 杉本さん「オーストリア製の蓄音機」今でも電気を全く使わないサウンドを楽しめます。

我が家(私)の自慢を募集しています。松原地区公民館へお寄せください。